

## 低入札価格調査について

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

管理部施設課

- ・ **予定価格が1,000万円を超える事業**については、低入札価格調査の対象となり、契約が正しく履行されるかについて調査を行います。
- ・ 低入札価格調査を実施する場合は、契約の履行が可能であること明らかにする資料の提出を求めますので、迅速に対応願います。
- ・ 低入札価格調査中に、契約の履行が不可能であることが判明した場合、もしくは契約の履行が可能であることが十分に説明されない場合は、落札者となることができませんので、入札にあたっては、積算漏れなどがないようにしてください。  
特に、低入札価格調査中に履行できない旨の申し出が行われた場合は、原則的に、指名停止措置（原則3ヶ月）が講じられることになります。積算漏れには十分に注意してください。
- ・ 低入札価格調査の結果によっては、契約保証金の金額など保証の額の増額を求めることがあります。また、前払金を支払う場合、その金額を引き下げることがあります。

なお、低入札価格調査に対して非協力的な対応があった場合、指名停止期間が延伸されることがありますので、適切な対応をお願いします。

## 低入札価格調査資料等作成要領

### 様式1 当該価格で入札した理由

- 1 当該価格で入札した理由を、労務費、手持ち工事の状況、契約対象工事現場と当該入札者の事務所・倉庫等との関係、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況、下請予定業者の協力等の面から記載する。
- 2 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載する。
- 3 なお、当該価格で入札した結果、安全で良質な施工を行うことは当然である。

### 様式2 契約対象工事付近における手持ち工事の状況

- 1 本様式は、契約対象工事現場付近(半径10km程度)の手持ち工事のうち、契約対象工事の工事費の縮減に寄与するものについて記載する。

### 様式3 契約対象工事に関連する手持ち工事の状況

- 1 本様式は、契約対象工事と同種又は同類の手持ち工事のうち、契約対象工事の工事費の縮減に寄与するものについて記載する。

### 様式4 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連(地理的条件)

- 1 本様式は、入札者の事務所、倉庫等のうち、契約対象工事の工事費の縮減に寄与するものについて記載する。
- 2 本様式に記載した入札者の事務所、倉庫等と契約対象工事現場との位置関係を明らかにした地図を添付する。図面の縮尺は自由とするが、契約対象工事現場までの距離及び連絡経路が分かるようにする。

### 様式5 手持ち資材の状況

- 1 本様式は、契約対象工事で使用する予定の手持ち資材について記載する。
- 2 「単価(原価)」の欄には、手持ち資材の原価を記載する。
- 3 「調達先(時期)」の欄には、手持ち資材を調達した際の調達先とその時期を記載する。

### 資料6 資材購入先及び購入先と入札者との関係

- 1 「単価」の欄には、購入予定業者から資材の納入を受ける際の支払予定の金額で、当該業者の取引実績のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
- 2 「購入先名」の「入札者との関係」欄には、入札者と購入予定業者との関係を記載する。  
(例) 協力会社、同族会社、資本提携会社等  
また、取引年数を括弧書きで記載する。
- 3 手持ち資材以外で自社製品の資材の活用を予定している場合についても本様式に記載するものとし、「単価」の欄に自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は製造原価を、「購入先名」の欄に当該製造部門に関する事項を、それぞれ記載する。

### 様式7 手持ち機械数の状況

- 1 本様式は、契約対象工事で使用する予定の手持ち機械について記載する。

### 様式8 労務者の具体的供給見通し

- 1 自社労務者と下請労務者とを区別し、工事内容及び職種別に記載する。
- 2 「員数」の欄には、使用する労務者の延べ人数を記載する。
- 3 「下請会社名等」の欄には、労務者を使用する下請会社名、入札者と当該下請会社との関係を記載する。  
(例) 協力会社、同族会社、資本提携会社等  
また、取引年数を括弧書きで記載する。

### 様式9 過去に施工した同種の公共工事名及び発注者

- 1 本様式は、過去5年間に元請として施工した同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとする。
- 2 工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 御中

低入札価格調査における調査事項について(回答)

工事名 奈良先端大〇〇工事 についての低入札価格調査における調査事項について  
別紙のとおり回答いたします。

以下の書類の添付をお願いします。

- ・「経営規模等評価結果通知書／総合評定値通知書」の写し(直近分)
- ・貸借対照表及び損益計算書(財務諸表又は決算書類)(直近分)
- ・資材等購入に関する見積書の写し(無ければ添付不要)

※赤字は削除して提出をお願いします。

住所

会社名 ○○○○株式会社

代表者氏名 代表取締役

印

## 当該価格で入札した理由

〇〇〇〇株式会社

### (以下記載例)

弊社は本工事の入札につきまして、設計図書により工事内容、条件を掌握のうえ、入札に臨みました。長年の工事経験をもとに積算内容を精査し、今回工事においてはコストを低減できる見通しを立て積算金額を算出しました。

内容については問題なく施工することを確約します。

#### ◎直接工事費について、コストの低減が可能な理由

- ・工事費の過半を占める【例:空調機】の納入において、長年取引のあるメーカー及び協力会社に価格面で協力をお願いすることで通常より安価に調達することができます。
- ・撤去工事及び付帯工事についても、長年信頼関係にある協力会社から協力を得られております。
- ・資材・建築機械は自社では保持してないため、維持管理費を抑え、合理的に資材調達を行うことが可能です。

#### ◎共通費(共通仮設費、現場管理費、一般管理費)について、コストの低減が可能な理由

- ・工事内容を熟知した経験豊富な社員及び長年取引関係にある協力会社の熟練した技能者を配置することで、無駄のない工程管理を行い、効率的な作業により、工期短縮が図れます。
- ・事業所と工事場所は所要時間も少なく、迅速な対応が可能であり、経費ロスなく企業利益を見込めると判断しました。
- ・共通仮設費及び現場管理費においては、当該工事内容と同種の実績に基づき、必要な経費を計上しており、品質管理体制等についても支障なく施工することが可能です。
- ・一般管理費においても、社内努力によって経費ロスを削減することが可能です。

以上の理由により、工事可能な金額と判断しましたので、入札価格としました。

様式 2

## 契約対象工事付近における手持工事の状況

〇〇〇〇株式会社

[illegible]

## 契約対象工事に関連する手持工事の状況

〇〇〇〇株式会社

[illegible]

様式4

## 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連(地理的条件)

〇〇〇〇株式会社

本社: 〇〇県〇〇市・・・

〇〇営業所: 〇〇県〇〇市・・・

距離: 〇〇Km

車両での所要時間: 〇〇分



## 手持ち資材の状況

〇〇〇〇株式会社

[illegible]



資材購入先及び購入先と入札者との関係

〇〇〇〇株式会社

[illegible]

## 手持ち機械数の状況

〇〇〇〇株式会社

[illegible]

## 労務者の具体的供給見通し

〇〇〇〇株式会社

[illegible]

過去に施工した同種の公共工事名及び発注者

〇〇〇〇株式会社

[illegible]